

# 美容サロンオーナー

スタッフも、お客さまも「家族」。  
みんなが幸せになるお店を作っていきたい



サロン gricoオーナー  
エザキヨシタカ氏

1985年生まれ。長崎県立長崎東高校、大村美容専門学校卒。大手美容室に入社、1年半でスタイリストに。その後独立。09年にサロンオープン。ファッション誌や芸能人のヘアメイク、美容師講習会の講師も担当。

**美容師になろうと思ったのはなぜですか？**

父がいない家に育ち、母を早く楽にしたいと思いついて、できるだけ早く仕事に就ける進路を探しました。一番おもしろそうに思えたのがこの分野でした。

**美容室に入って、ものすごいスピードでスタイリストになりましたね**

早くならなかったから、あらゆる努力をしました。「1週間に14人モデルハントしてきたらオレの技術を教える」と先輩

に言われ、やってのけたこともあります。ぼくが作ったヘアスタイルの写真で毎週事務所の壁三面が埋まり、社長から大いにほめられました。でもスタイリストになり、妬む人がいました。嫌がらせが始まり、多くのアシスタントにまで及ぶようになり、辞めざるを得なくなりました。フリーとなり、場所だけ借りるサロンで仕事を始めました。それでも前からのお客さまは多くついてきてくれて、毎月何百人もカットにいらっしやいました。

**どうしてそんなにお客さまに支持されるのですか？**

たぶん、世の中で一番お客さまを大切にしているからだと思います。お礼のメールを送るのは当然ですし、お客さまが来たい時間には必ず店を開けました。だから当時は2年以上、1日も休んでいません。今もすべてをお客さま中心に考えるようにしていますが、それって当たり前なんです。多くのお客さまからぼく自身がたくさん幸せをいただいているということも感じていますし、生活もできています。これでお客さまのためになることができないうとしたら、ただのエゴイストですよ。

**gricoはどんなお店にしていきたいですか？**

うちのスタッフには最高の美容師になってももらいたいと思いついて、自分がやってみようと思った「成功の法則」を伝授しています。例えば、自分の能力より3割増しの目標を立てて公言する「3割増しの法則」。これではくは雑誌や芸能人のヘアメイクの仕事がくるようになり、スタッフが1年目より2年目より多く売上げるし、2年目の美容師はすでに雑誌の仕事をお願いされています。毎日、成長するスタッフの姿を見られることが、ものすごくうれいんです。

**これからかかえたい夢はありますか？**

うちはスタッフも、お客さまも、みんな



髪質感を絶妙に変化させるエアリーカットを生み出すエザキさんのシザー。普通のものより刃が長い

が「家族」。このメンバーがずっと幸せで、輝いていられるような、そんなサロンを続けていきたい。それと並行して、数年後には大卒者も採用できる会社になりたいと思いついて、その準備をしています。すでにgrico clothingというアパレル事業を始め、サロン内で洋服も売っているのですが、とても好評です。いずれ飲食業や芸能プロダクションなども始めて、世の中に発信していきたいです。

**美容師にはどんな人が向いていると思いますか？**

人が好きで、話し好きな人じゃないでしょうか。ぼくやスタッフがよく雑誌に取り上げられるので、「有名になりたい」といつて採用試験を受けにくる人がいますが、そういうのは違う気がします。それよりも人を喜ばせたいという気持ちの強い人のほうが向いていると思います。手先は器用じゃなくても平気です。毎日やれば誰でも上手になりますから。



爪を削って形を整えるエメリーボード、甘皮処理をするキューティクルニッパーなど、仕事にはさまざまな道具が必要

マニキュアリストに  
なりたいたいと思ったのはいつ？

高校3年生のときです。実家が化粧品店で、ネイルサロンを併設しており、そこで初めて施術を受けました。爪のおしやれに興味があり、ことあるごとにマニキュアをぬっていた私ですが、プロの施術は想像した以上でした。爪がきれいになつてうれしかったし、そういう職業を私もやってみたくまりました。好きなことので「手に職を」と、高校卒業後は美容系専門学校へ進み、ネイルを学べる学科で勉強しました。

仕事の内容について  
教えてください

ネイルサロンというと、長い爪にカラフルなアートを描くネイルアートを連想する方も多いでしょう。そうしたデザインネイルも手がけますが、「タアコバ」では「健康で美しい爪」をモットーに、爪の手入れに重きを置いています。スキんケア

が行き届いた素肌は美しいですよ。爪も同じです。ケアがきちんとできている爪は美しく、だからマニキュアが映えるんです。ネイルケアは専用の道具で爪を削つて形を整えたり、爪を磨いて表面をなめらかにする作業です。

爪の生え際をみると、薄い皮がついています。この薄皮は爪の育成を妨げ、爪が割れやすくなる原因を作るので、除去します。この作業は甘皮処理といって、爪の健康づくりに役立ちます。こうしたケアの後、爪にマニキュアをぬるのが「タアコバ」の基本のサービスメニュー。施術は約1時間、足のペディキュアは約90分かけて行います。この施術を受けに20代から80代まで、幅広いお客さまが来店されます。

技術の向上のために  
どうしていますか？

「タアコバ」では20種類の技術について社内試験があり、すべてに合格しなければ、お客さまをまかせてもらえません。ただ、合格した技術については、部分的に施術を担当できます。私の場合は、最初に合格して施術したのはオアションメニューのハンドマッサージ。当時は入社3カ月の新人で、お客さまを前に緊張で手がふるえました。

私が全20種類の試験に受かるまでは3年かかりました。その間、開店前や閉店後の時間を使い、日々練習。先輩の指導も厳しかったのですが、そのおかげで基礎がしっかり身についたと感謝してい

● Manicurist

## マニキュアリスト

指先を健康におしゃれに彩る  
ネイル専門の技術者

技術があれば  
スクールで教えたり、  
独立開業の道もあります



株式会社ロングルアージュ TAACOB A (タアコバ) 銀座本店 副店長  
由佐衣理氏

ゆさ・えり ● 1982年生まれ。宮城・私立宮城学院高校、東京ビューティーアート専門学校トータルビューティ科卒(産能短期大学通信課程併修)。新卒で入社し、タアコバ銀座本店へ勤務。12年9月より副店長。

この仕事のどんなところが  
楽しいですか？

施術中はお客さまと1対1で向き合うので、常に相手に見られているという緊張感はあるのですが、施術を終えた

ます。でも、爪の状態は10人いれば10人とも異なっているし、「ここまでできたからよし」という仕事ではないので、もっと技術を向上させていきたいです。現在も職場の練習会や自宅で練習を続けています。

とき、「この色、いいわね！」と、お客さまの気持ちは高揚します。成果が目に見えるのが楽しいし、「ありがとう、また来ますね」と喜んでもらえると、やりがいを感じますね。

現在、私は入社10年目。「タアコバ」は銀座本店のほかにも7店舗あり、50代、60代のベテランマニキュアリストもいます。社長はこの道35年のマニキュアリスト。大先輩たちを目標に、私も長く続けていきたいです。

Eye Designer

# アイデザイナー



専門のサロンのほか、  
エステサロンや美容室でも  
ニーズが高い仕事です

## まつげの施術を行い、 魅力的な目もとを作る エキスパート

まつげエクステンションサロン「フォーラル」表参道店  
アイデザイナー  
西崎祐衣氏

にしぎき・ゆい ●1989年生まれ。徳島県立小松島高校、大阪美容専門学校卒。卒業と同時に美容師の資格を取得。11年11月、株式会社グリース(フォーラルグループ)に就職し、同社が運営するサロン「フォーラル」表参道店に勤務。

アイデザイナーとは  
どんな仕事ですか？

美しい目もとに憧れる女性は多いでしょう。その願いをかなえる美容法のひとつに「つけまつげ」があります。まつげに

重ねるようにして付けて長さやボリューム感が出ますが、毎日付け替えないといけません。それに対し、まつげ一本一本に専用の接着剤で人工まつげ(エクステ)を付けるのが「まつげエクステンション」。つけまつげよりも自然な感じに仕上がるうえ、3週間から1カ月くらいと長持ちする特長があります。そのまつげエクステンションの施術を行うのがアイデザイナーです。

私が勤めるサロンには、20代から70代まで幅広いお客さまが来店されます。「目を丸く」「華やかに」「切れ長に」などご希望もさまざま。そうしたご希望に合わせて、太さや長さ、カールの形が異なる200種類以上のエクステを組み合わせて施術をします。付ける本数は両目で60本

から100本くらい。お客さまのまつげの生え方や目の形なども見ながら、いかにしてその方に似合うように仕上げるのが腕のみせどころです。

緻密さとセンスが要求される  
仕事なんです

だから楽しいのです！ 施術をするエクステは長さが約6ミリから13ミリ、太さは0.10ミリから0.15ミリといった世界ですが、細かい作業が好きな私に向いていると思います。施術時間は、1人1時間から1時間半。お客さまの目もとに集中して無心に施術するので、イメージ通りに完成し、お客さまに喜んでいただけたときの達成感は格別です。

アイデザイナーに  
なるまでの経緯は？

高校時代は美容師を志望し、美容専門学校へ進学。資格は取ったけど、美容師にはなりません。かつて就職先として考えた美容室の場合、アシスタントとヘアスタイリストというチームプレイでお客さまの髪型を仕上げていて、私の志向とは違うなと思いました。私はなにことも自分のベースで取り組みたいタイプ。どちらかというと個人プレイ派なんです。また、美容師はお給料も安く、長く続けていけないと不安に思いました。

専門学校卒業後は地元でアルバイト生活。そこへ入ってきたのが、友人が東京でアイデザイナーをしているという情報



仕事の必需品は軽くてやわらかいエクステのほか、ピンセットや接着剤など。衛生面も注意し、施術中はマスクを着用

です。私は Mascara やつけまつげには人一倍興味があるし、美容師の資格も生かせる。なにより魅力を感じたのは、自分ひとりのベースでお客さまのまつげを仕上げられること。やるからには流行の最先端、東京で働こうと上京し、11年11月に今の職場に就職しました。3カ月の研修を経て、お客さまの施術を担当しています。

長く続けていくには  
どんなことが必要でしょうか？

エクステの技術はスタッフ同士で練習を続け、向上に励んでいます。個人的な努力目標は、接客の技術を磨くこと。お客さまのなかには、「こうなりたい」というイメージをもたずに来店される方もいます。そういう方から希望を引き出すコミュニケーションが重要になってくるのです。まだまだ勉強ですが、本当にやりたい仕事に出会えた手応えがあるので、頑張りたいです。

# メイクアップアーティスト

## 美しさを最大限に 引き出すメイクで 前向きな気持ちで 本番に臨んでもらう

メイキャッパー  
本田ヒカル氏

ほんだ・ひかる ● 1971年生まれ。北海道札幌北陵高校卒。ファッションモデルを経て、26歳でメイクアップアーティストのアシスタントになり、28歳で独立。自身のオリジナルコスメブランド「La Makeup」も持つ。



答えのない仕事だからこそ  
自分でモノを見極める  
力が求められます

映画やドラマ、舞台、ライブなどに出演する女優さん、アーティストなどのメイクをするのが私の仕事です。とはい

メイクアップアーティストとは  
どんな仕事なのでしょう？

え、ただ美しくすればいいわけではなく、撮影状況や服装に合っていることはもちろんですが、その人の笑顔や健康さが観ている人に伝わるのが大切。そのため、「この人のココは絶対にみんなが好き」というチャームポイントを瞬時にキャッチし、そこを際立たせることを心がけています。また、メイクに満足すると、自然にいい表情が出てくるものですから、その方自身が前向きな気持ちで本番に臨めるようにといったことも考えながら、メイクをしています。

どうやってメイクの技術を  
修得したのですか？

私の場合、メイクの道を志したのが26歳と遅かったので、専門学校へ行くという発想はなく、前職のモデル時代から専

敬していたメイクアップアーティストにお願いし、アシスタントにしてもらいました。毎日現場に同行し、その方の仕事の手伝いをしながら、目で技を盗み、自宅で友人を招いて顔を借りては、ひたすらメイクの練習を繰り返しました。28歳の時、長くアシスタントを続けるも師匠の感覚が染みついてしまい、自分のオリジナルスタイルが確立しづらくなると思い、独立しました。仕事はカメラマンさんなど知り合いの紹介で、徐々に増やしていきました。

この仕事に必要な資質、  
スキルは何でしょうか？

メイクに関する知識や技術はもちろんのこと、ファッションセンスや撮影現場のライティング知識、カメラマンの特性などを把握する力も大切。何より重要なのが「モノを見極める力」。安易に「かわいいから」「はやっているから」ではなく、何百種類とあるピンクの中で、どのピンクがこの瞬間の彼女にふさわしいかを見極めなければならないよう客観的な感覚も必要です。あとはプロ意識。仕事は女優さんの事務所やカメラマンさんなどからの指名で発生するのですが、なぜ自分が選ばれたのかを意識して仕事をしています。

どんなことが大変であり、  
やりがいがありますか？

例えば、コンサート直前のアーティストの場合、遠目からでもオーラが伝わり、



メイクアップのための道具。これらをカバン一つに詰め込んで、撮影現場などへ出向いてはメイクする

かつ本人の自信につながるメイクに仕上げなければいけません。例えば、リハーサルが押して時間が十分に取れなくても、手際よくこなし、「メイクは完璧です」と安心してもらって、最高のパフォーマンスをしてもらえるようにもつていきます。

個人的には記者会見の仕事が好きなのですが、そういう時はその方の個性を最大限に引き出し、華やかな雰囲気醸し出すメイクにします。いずれにしても毎回メイクに求められるものは違いますが、それでもここで何をすればいいのかを瞬時に判断し、自分ができていることを最大限努力するしかない。そこが大変であり、おもしろさでもあるところです。

今後の目標は  
何でしょうか？

正解がない仕事だけに、いつも自分を飢餓状態にして切磋琢磨していくことが大事。41歳ですがまだまだ未熟です。さらに上を目指して頑張りたいです。



肌スコープで肌の美肌レベルをチェック。このほか、角層チエッカーで乾燥から受けるストレス度合いのチェックもする

**仕事の内容について  
教えてください**

化粧品や美容の専門知識をもち、お客さま一人ひとりに合った商品をご提案するのが仕事です。そのために行うのがカウンセリングです。

私が勤めるお店ではカウンセリングの際に専用機器を使い、お客さまの肌の状態のチェックをしています。肌のキメや透明感レベルなどが数値で現れるので、その数値をもとにお客さまに合う肌のお手入れ方法や商品の紹介をします。重要なのは、相手に信頼していただけるような接客をすること。お客さまは肌のシミやくすみなどさまざま悩みをおもちなので、ていねいに聞き出し、悩みを解決できるアドバイスをするのが基本。メイクのアドバイスをするのも仕事です。目を大きくしたいとか若々しくみせたいなど、その方の「なりたいイメージ」に合わせてメイクをします。そんなカウ

セリングを通じ、商品の魅力をお客さまに伝えます。

**カウセリングで  
心がけていることは？**

お客さまから食生活や生活習慣なども聞き、生活スタイルに合わせたアドバイスをするのを心がけています。身体の内側から手入れをし、健康づくりをすることが美容の土台になるからです。モニターはお客さまが無理なくできることを提案すること。例えば、睡眠不足が原因で肌の状態が良くない方に「睡眠時間を多くとってください」と言っても、仕事が忙しくて毎日残業という方には難しいことです。そんな方へは、短い睡眠時間でどう睡眠の質を高めるかをお伝えしています。就寝前にお風呂で体を温めましょうとか、寝室の照明の話などをしていきます。

**専門的な知識や技術は  
どのようにして身につけたのですか？**

社内研修と、日々の業務で先輩に教わりながら身につけてきました。社内研修は入社時の基本研修に始まり、以後も定期的に実施される研修で知識と技術を深めていきます。個人的な努力としてはインターネットや美容雑誌などでの情報収集や他社製品のチェック。カウンセリング力も向上させたいので他社のお店へ行き、美容部員の所作からトークまで観察。気づいた点はメモをとり、即、生かしています。

● Beauty Adviser

**美容部員** (ビューティアドバイザー)

化粧品の知識とメイクの技術、  
カウンセリング力で女性の美をサポート



株式会社ファンケル「FANCL VOICE」店長 内外美容アドバイザー  
小林幸代氏

こばやし・さちよ ● 1981年生まれ。神奈川県出身。04年、株式会社ファンケルにビューティアドバイザーとして入社。百貨店内の店舗をふりだしに複数の直営店舗に勤め、12年6月より現職。

**この仕事に就いて  
心に残っているエピソードは？**

肌の悩みが深刻で外出するのもおっくうになったというお客さまがいました。毎月カウンセリングにきて商品を使いううちに徐々に改善し、笑顔が増えて外

出もするようになります。数カ月後、肌チェックで肌の数値が良くなったときは、2人で手を取り合って喜びました。この仕事でよかったと思えました。女性がきれいになるということは自信をもてるようになり、前向きな気持ちになれるのです。そんなお手伝いができるすてきな仕事なので、入社9年目の今もますます好きになっています。将来はファンケルでビューティアドバイザーを育成する研修トレーナーになりたいです。



顔そりのカミソリと、カットでは美容師よりもやや長めのハサミを使うのが理容師の特徴

### なぜ理容師を 目指したのですか？

小さいころから髪をアレンジするのが好きでした。将来、自分のお店を出す際、幅広くサービスを展開できるように理容師・美容師両方の免許が欲しかったのですが、「細かな技術が身につく理容師を先に取ったほうがいいよ」と、行きつけの美容院の人にアドバイスを受け、理容科へ進みました。

### 美容師とは 何が違うのですか？

理容＝男性・床屋、美容＝女性・サロンといったイメージがあると思いますが、男女の違いではなく、法律で定められている業務範囲が異なります。カットやスタイリング、カラーリングといった髪に関する業務は基本的に同じなのですが、理容師はカミソリが使えるので、顔そりができます。それが一番大きな相違点です。また、刈り込みや刈り上げをするための

技術をミリ単位で細かく修得できる点も美容師と違います。

### スタイリストに なるまでの経緯は？

アシスタントとして入り、掃除、洗濯、店内の整理整頓、受付などを覚え、約2カ月後からシャンプー、ヘアマッサージに付きました。その一方で、月1回の社内テストでシェイビング、眉カット、ヘアカットなどの課題をクリアすると同時にスキルを修得。入社3年で最終テストに合格し、スタイリストとして店舗に立つことができました。

スタイリストになつてからも自分で顧客を獲得していかなければならないので大変ですが、アシスタント2年めぐらいが一番つらかったですね。朝は準備のため9時には出勤し、課題をクリアするため、閉店後はほぼ毎日残つて終電まで練習していましたから。しかも練習に使う材料費はすべて自己負担。自由もお金もなく、それがつらくてアシスタントで辞める人も多かったです。私は同じ高校出身で、美容師になった友人と「必ず夢をかなえよう」と、励まし合い、何とかその時期を乗り越えました。

### この仕事のおもしろさ、 醍醐味を教えてください

髪のを切ったり、顔を剃ったりすると気持ちもすっきりされてか、すごくいい笑顔で帰って行かれる。そんなお客さまの姿を見るのがやはり一番の喜びで

### ● Barber

## 理容師

震災直後、家族の髪を切つてよこされました。理容師でよかったです



## カットだけでなく 刈り込み、顔そりで 容姿を整えることが できる仕事

JUNES HARAJUKU スタイリスト／MD・プレス  
齋藤晴夏氏

さいとう・はるか ● 1987年生まれ。宮城・県立塩釜女子高校(現塩釜高校)、仙台理容美容専門学校卒。勤務するJUNESは男性専用ヘアサロン。入社3年めからスタイリストに。

### 高校生にアドバイス をお願いします

す。髪型を変えたのを機にすごくオシャレになったり、「結婚式だから」「子どもが生まれるから」と言つて来店してくださったりというののもうれしい。男性専用ということもあり、恋の悩みなどを相談してくれる方もいます。そんな風に心許してもらえる存在になれるのもこの仕事の醍醐味です。

東日本大震災で実家は無事だったものの、近所の美容院や床屋がまったく営業していないというので、帰省した際、家族親戚全員のヘアカットと顔そりをしました。そうしたら本当にみんなよろこ

んでくれました。その時、この仕事を選んでよかつたと思つておりました。理容師は美容師に比べてなりたい人が少ないのですが、顔そりや刈り上げの技術は大きな武器になります。細やかさも必要な職業なので、ぜひ女性の方に挑戦してほしいです。

Beauty Magazine Editor

# 美容雑誌編集者



いち早く流行を  
キャッチし、それを  
発信できるのが楽しい

## 「きれいって楽しい」と 読者が思うような 美容・健康の記事を 制作する

株式会社集英社 マキア編集部 編集  
芹澤美希氏

せりざわ・みき ●1979年東京都生まれ。神奈川県・慶應義塾湘南藤沢高等部、慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、(株)集英社に就職。ノンノ編集部を経て6年前よりマキア編集部へ。一児の母でもある。

仕事の内容を  
教えてください

『マキア』は、20代後半から30代の女性をターゲットにした月刊ビューティ雑誌。スキンケア、メイクはもちろん、食事やホ

ディケア、ネイル、健康などを含めたトータルビューティを提案しています。

具体的には、担当記事のテーマに合わせ構成を考え、誌面づくりを手伝っていただく美容ライターさん、カメラマンさん、ヘアメイクさん方とともに、撮影や取材を行います。それらが終わると再度構成し、デザイナーさんにレイアウト(割り付け)を作っていたいただき、原稿を作成して印刷会社へ入稿。何度か校正して誌面を完成させていきます。

どんなことが  
大変ですか？

月1回のテーマ会議で提出するページ企画の作成です。そのためにも大事なのが日頃からの情報収集。先ほどお話しした仕事の合間を縫っては、化粧品メーカーの

美容雑誌の編集者として  
心がけていることは？

私は二重まぶたなので、以前は目がぼちりしている女性がとてもうらやましかった。でも、女性は必ず自分の美しさをもっているんですね。だからこそ、それぞれの「きれい」を引き出せる提案ができたらいなと。「メイクって楽しい」「私もこんなにきれいになれるんだ」と気づいてもらえたら本当にうれしいし、そんな誌面づくりを常に心がけています。

この仕事のどんなところに  
おもしろさを感じていますか？

例えば、ほんの少し前までの流行はコンプレックスを隠すことで解消しようとするメイクだったのですが、最近はその人ならではの魅力を最大限に引き出して美しくなろうというメイクが主流にな

高校生にアドバイスを  
お願いします

私自身、高校生のころ、ファッション雑誌が大好きで、毎日通学電車を読んでいました。その時感じたことや流行をまねしたりしたことが今の自分の根っこになっている気がします。高校生にも雑誌はもちろん、いろんなものに触れてほしいなと思う。その際、ただ見るのではなく、「どうしてこれがすばらしいのかな？ はやっているのかな？」「自分にどう取り入れようかな」と考えてみてください。その積み重ねによって育んだ感性は、社会人になってからすごく役立つと思います。



化粧品の記事は、自分の顔で“つけ心地”を試しながら作成。「鏡とふきとり式メイク落としは必須。必ずデスクにあります」

# 化粧品研究者

## 高度な知識と 技術で研究を重ね、 美しい肌へと導く 化粧品を開発する

富士フィルム株式会社 R&D統括本部 医薬品・ヘルスケア研究所 化粧品開発グループ  
村口太一氏

むらぐち・たいち ● 1982年生まれ。愛媛県立松山北高校、関西学院大学理工学部化学科卒。同大学院生命科学専攻修了。06年入社。ライフサイエンス研究所(現・医薬品・ヘルスケア研究所)に配属され、07年より現職。



コールセンターに  
寄せられるお客さまの  
意見も研究に生かします

富士フィルムは  
化粧品も出しているのです

富士フィルムは一般には写真フィルムの会社で知られていますが、レントゲン用フィルムや内視鏡など人の健康をサポート

村口さんがかかわっている  
研究について教えてください

するヘルスケア事業も手がけています。その一環として化粧品分野に、06年秋から本格参入しました。06年当時、私は入社1年目で、仕事は血液検査などの体外検査システムの開発でした。入社2年目に化粧品開発グループへ。思いもよらぬ異動でしたが、興味がわいてきました。私は大学院で生命科学を学び、医療分野に興味があったので、人の肌を健康にする化粧品は医療に通じると思ったのです。

あまり知られていませんが、写真フィルムの主成分はコラーゲン。フィルムには、さまざまな働きを安定に超微粒子化した、的確に配置するナノ技術や、写

真の色あせから守る抗酸化技術も使われています。これらの写真分野で培われた技術を応用したのが当社の化粧品。

私が発売当初からかかわる商品は、スキんケアシリーズ「アスタリフト」です。12年9月発売の新製品「アスタリフト エッセンスデステイニー」の研究にもかかわりました。肌の弾力とハリを与える美容液ですが、ポイントはメッシュコラーゲンという皮膚の中の特異なコラーゲンの機能に着目し、その働きを引き出す有用成分を配合したこと。メッシュコラーゲンの減少を防ぐことができます。しかし、メッシュ状という特殊な形状かつ基底膜層という限られた場所にしか存在しない微量なコラーゲンであることから抽出が困難で、研究を進められずにいました。それを可能にしたのが、当社が写真フィルム研究で培ったコラーゲンの技術でした。

また、良い化粧品には、いかに有用な成分を配合できるかが重要。数百という成分から有用成分を探索し、商品として実用化できるようにするのが私の仕事です。有用でありながら水に溶けにくい性質であったり、成分が不安定なために化粧品への配合が困難な成分も多いのですが、当社独自の技術で水溶性・安定化が可能になったものもあります。その結果、当社は有用成分の肌への浸透性が高い化粧品を提供することができます。

仕事のよるこびや、やりがいは  
どんなところにありますか？

「アスタリフト」は07年の発売当初は通信販売のみでしたが、徐々に人気が高まり、ドラッグストア、スーパーなどで販売されるようになります。店頭で商品を見るたびにうれしくなります。最近では「エッセンスデステイニー」のCMにもワクワクします。松田聖子さんと小泉今日子さんがCMに出演し、私たちが開発した成分を紹介。とてもモチベーションになります。

研究職に興味をもつ  
高校生にアドバイスをお願いします

自己反省ですが、理系志望でも文系科目の勉強もしっかりやりましょう。特に英語。論文執筆も英語だし、海外とのやりとりも多いので必須です。国語も大事。新商品が出ると、社内・外の方にその商品の技術面でのこだわりや魅力をわかりやすく伝える文章力が必要なので、意識して養っておくと思います。



村口さんは「アスタリフト」のほか、20代～30代の女性対象のスキんケアシリーズ「ルナメア」の研究開発にもかかわる





入社以来、メモに取りながら仕事を覚えていった。メジャーはブラジャーのフィッティングをチェックする際、必ず使う

現在の仕事について  
教えてください

トリンプの直営店ブランド「AMO、STYLE」の商品企画チームに所属し、ブランドのメインシリーズ「チャームングラマー」「きゅつとキユート」を担当しています。「チャームングラマー」は年に数回、「きゅつとキユート」は年に2シーズン展開しているのですが、まずそのシーズンにどう展開していくかをチームで何度も話し合って決定します。それに基づいてデザインを考え、素材を選定し、新しいレースを開発したり、色の展開を決めています。例えば、ブラジャーではレースを使うのですが、レースにのせる刺繍糸の色の濃さや配置によってイメージがガラッと変わるし、売れ行きも明確に分かれます。そのため、納得のいくカラーになるまでレースメーカーにサンプルを作ってもらい、修正します。また、ブラジャーはフィット感、着け心地が重要なので、週に3〜

4回モデルさんに来てもらい、フィッティングを行ってはサンプルを作り直し、時にはパターンの見直しや微調整を行います。そんなことを繰り返しながら完成させ、世に送り出すのが仕事です。

この仕事の大変さと  
おもしろさを教えてください

アイテム数が膨大なことです。同じデザインのブラジャー、ショーツでも色などを変えて複数展開しますし、それに加えて「きゅつとキユート」シリーズだけでもインナーや、ペチコート、タイツなど、さまざまなアイテムを網羅しており、それらすべての開発を同時に進行させていかなければなりません。だから、スケジュール管理が特に大変。一つでも進行がずれると発売が遅れることになるからです。

現段階の売れ筋を把握しつつ常に先を見据える必要があるのも、この仕事の大変さであり、やりがいです。今進めているのは13年の秋冬シーズンのものですが、14年春夏シーズンもののデザインも考え始めています。同時に月に1日はパートや下着店、雑貨店などを見てまわり、最新のトレンドをチェックしています。私の図案がレースという形になつてきただけでもワクワクするし、会議でチームのメンバーから「このデザイン、いいね」と言われた時や、自分の手がけた商品が店頭と並ぶのも本当にうれしい。それまでの苦勞もすべて吹っ飛びます。

どんなことを思い  
商品を企画していますか？

大学の卒業制作で鏡をデザインしたのですが、その際、いろいろ試行錯誤するうちに、朝、鏡の前で下着を身に着けて「よし、今日も頑張ろう」と思うことが女性の美しさにつながるのだと気づきました。実際、気合を入れた日は、お気に入りの下着を選びますよね。だからこそ、女性の気分の切り替えになったり、元気がない時でも心を支えるものになりたいという思いを込めてデザインを考えています。

高校生にアドバイス  
をお願いします

● Woman's Innerwear Design&Development  
女性下着開発者

女性が元気になる  
下着を創り出して  
いきたいです



ブランドイメージを  
大事にしつつ  
女性に満足してもらえる  
下着をデザインする

トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社  
プロダクトデザイン部 1課  
古嶋麻里氏

ふるしま・まり●1987年神奈川県生まれ。東京・私立東京女学館中高校、武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン学科インテリアデザイン専攻卒。プライダル会社で1年務めた後、現職に。

ビューティ関連の商品開発に携わりた  
いなら、トレンドに敏感になることと感  
性を磨くことが大切です。そのためにも  
どんどん外へ出かけて下さい。私は幼い  
頃からよく美術館へ行きました。そのこ  
とが今の色彩感覚や表現力に何らかの  
形で役立っていると思います。

# 美容鍼灸整骨師

長い歴史のある  
鍼やお灸、手技で  
美しくなりたい  
女性を応援する

稚乃針灸整骨院 院長  
横内稚乃氏

よこうち・ちの●1975年生まれ。兵庫・私立成徳学園高校(現神戸龍谷高校)、明治鍼灸大学(現明治国際医療大学)卒。明治東洋医学院専門学校なども学ぶ。2004年にエステ併設の鍼灸整骨院を開業。



一人ひとりきちんと  
診たいから  
独立開業しました

鍼灸や整骨とは  
どういうものですか？

鍼灸(しんきゅう)は中国で発祥した伝統医学です。鍼(はり)による治療法と、お灸(きゅう)による治療法があり、

鍼は髪の毛ほどの細い金属でできていて、お灸はよもぎの葉から作られたもぐさを使います。整骨(せいこつ)は整復とも呼ばれ、日本古来の柔術を継承した手技で骨折や脱臼を治療するもの。鍼灸師も整骨師(柔道整復師)も国家資格です。

こちらの鍼灸整骨院では  
どんなメニューが人気ですか？

美容鍼が一番人気です。人体に鍼という「異物」が入ると自然治癒力が高まり、その影響でシワやたるみが取れるといった効果が現れます。即効性があるので、結婚式や成人式など大切なイベントの前に来る方が多いです。お顔に10本ほど針を刺し、約20分そのままに。痛みはなく、刺しているのもわからないくらい

なぜ、この道に進んだのですか？

でもともと医療系に興味があり、なかでも東洋医学が「神秘的」で魅力的に映り、鍼灸の大学に進むことにしました。高校の同級生からは「すごく珍しがられましたけど、「変わっていいでしょ?」と切り返しました(笑)。

この仕事の魅力は  
何ですか？

「きれいになりたい」という意欲をもった人に毎日会えることですね。うちの患者さんは20代、30代中心で、もともと美しい方が多いのですが、みなさんからすごくパワーをいただいている感じがします。そんな人たちに会うからには私もちゃんとして、もつときれいな



髪の毛よりも細い鍼を使っている。一回一回使い捨てるので衛生面は安心

この仕事にはどんな人が  
向いていると思いますか？

人の話を聴ける人だと思います。「自分について来い」といったタイプで、人の話が聴けない人だと、間違った施術をする危険性があり、患者さんが満足できなかつたりもします。強引な人より控えめな人のほうがいいでしょう。